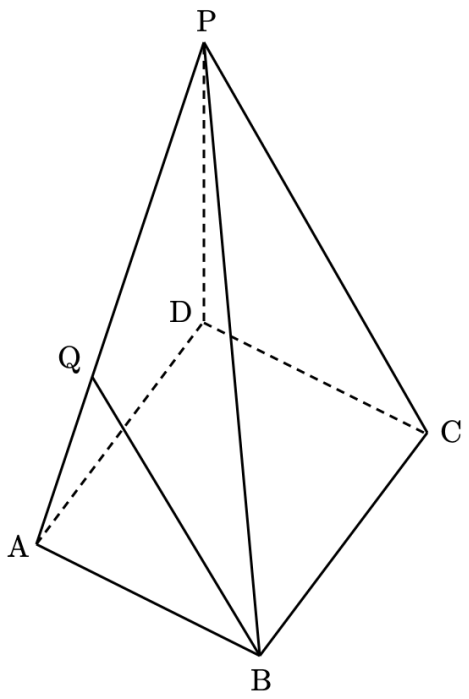
【中３数学｜図形】

【１】点 P を頂点とし，正方形 ABCD を底面とする四角錐 P－ABCD がある。側面はいずれも合同な二等辺三角形で AB＝2，PA＝PB＝4 である。辺 AP 上に AQ＝1 となる点 Q をとり，3 点 B，C，Q を通る平面でこの四角錐を切ってできた 2 つの立体のうち，頂点 A を含む立体を X とする。
立体 X を 3 点 Q，C，D を通る平面でさらに切ってできた立体のうち頂点 A を含む立体を Y とするとき，Y の体積は四角錐 P－ABCD の体積の何倍になるか求めなさい。

《09　東大寺学園》



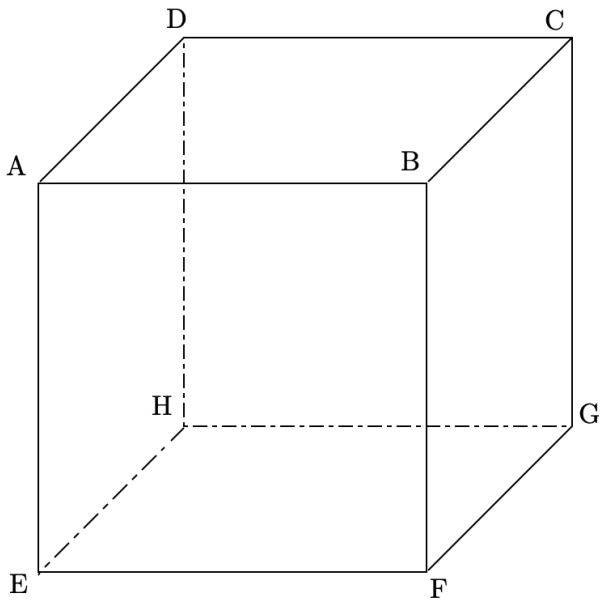
【２】右図は 1 辺 a の立方体である。

(1)　この立方体を平面 ABGH，平面 CDEF で切ったときにできる立体のうち，平面 EFGH を含む立体の体積を a を用いて表しなさい。

《08　市川》

(2)　この立方体を 3 点 A，C，F を通る平面と，3 点 B，D，E を通る平面の両方で切ったときにできる立体のうち，頂点 G を含む立体の体積を a を用いて表しなさい。

《10　西大和学園》



YouTubeチャンネルも見てね▶『ふじわら塾長』で検索!!